

2021年7月1日

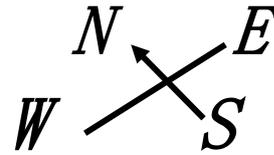
第326号

藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議

(略称) 藤沢エコネット



主
な
記
事

- ・2020年度活動報告 活動計画
- ・村岡新駅建設問題
- ・放射能測定値

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎ / F A X 0466-87-4922

コロナワクチンとオリンピック

「まん延防止重点措置」は再延長され、藤沢は解除されたが、まだ7月11日まで継続中の地域があり、外出自粛、飲食店の制限などは続き予断を許さない事態が続いている。

コロナの収束には感染元のウイルスを封じ込めなくてはならない。そのためワクチンが有効とされて今は接種を待つのみである。

コロナウイルスは感染性をもつ微粒子で、生きた動物の細胞に侵入しないと増殖することができない、そして常に変異してそのスピードも速いという。PCR検査等で調べることができる。

ワクチンを外国からの製品に頼っている日本、頼るだけでなく日本でも技術や研究を結集すれば開発は可能であるが、実用の段階に至っていない。人の免疫力を高めてウイルスに対応することも収束につながる。集団免疫を得てとにかく早く収束することを願う。

藤沢市の対応は、ワクチンはファイザー社製で5月から医療従事者や65歳以上の高齢者に年齢を区切ってクーポン券が発送された。当初は5月中に重症化しやすい高齢者に接種できるとのことだったが遅れている。接種は国の基準に沿って神奈川県をとおして配布の割当てである。ワクチンの量が少なく、保管、医療機関の準備が対応しきれないようで混乱している。集団接種が先かは自治体で決めるため、藤沢市は医療機関約150を先に決めた。市民全員が受けられるための準備はまだできていない。

6月17日から集団接種は公民館、老人福祉施設など6カ所で開始。合わせても928人、これから順に年齢を下げていくとみられるので、7月中には終了はしない。また国内ではワクチン接種による死者も出ているが、あまり報道がない。

このような中でのオリンピック、パラリンピックがいよいよ7月23日開幕するようだ。世論調査では「中止すべき・無観客で」との声が6割以上上がっている。(6/28現在)

市内の中学校から各1名を選出し聖火ランナーのサポートランナー募集をし、服装はスポンサーのASICS社以外は認めず他の服装のマークを覆って隠すように求められた。教育とはかけ離れ利益優先の参加には子どもの参加を中止するよう要望書が「みんなの教育・藤沢ネット」から提出された。このような声により募集も中止になり、公道でのリレーも中止。神台公園での「トーチキス」セレモニーが6/28に行われた。

「学校連携観戦」では県内で中井町をはじめ16市町が観戦中止をした。辞退が続出している中、藤沢市を含め横浜、川崎など9自治体が(6/24現在)セーリングなどの観戦で小中学生希望者が観戦することになっている。

次ページへつづく



アガパンサス 涼しい色です

つづき

コロナ禍と熱中症の不安もあり、付添いや先生方も健康管理に気を配らなくてはならない。

心配なのはエルサルバドル、ポルトガル、エジプトの外国選手が事前合宿のため善行にある県立体育センターで行う予定だ。

楽しくなくてはならないはずの大会が心配事だらけで楽しくはならない。何のためにするのかを問うと、やはりオリンピック・パラリンピックは中止すべきではないか。(荒井)

2020年度活動報告(2020.5~2021.4)

藤沢エコネット総会が6月13日に行われ、熱心な発言もあり議案は採択されました。

情勢 1. 新型コロナウイルス

2019年12月に中国武漢市から発生したと言われるコウモリ由来の新型コロナウイルス肺炎感染症は、瞬く間に世界中に広がりパンデミックとなった。2020年4月5月緊急事態宣言が発出され、外出や移動の自粛、公民館などの活動の場が閉館、映画館、劇場などの休業要請、テレワークの勧めなど、人と人との接触を減らす施策がとられた。変異型ウイルスが次々と現れ、なかなか収まらず、'21年1月から3月に2回目の緊急事態宣言が出された。その後東京、大阪など10都道府県は3回目の緊急事態となったが、神奈川県はまん延防止等重点措置となった。

人の流れの制限により、学習会などの活動に、支障をきたしているが、藤沢エコネットはZOOMを利用してリモート活動を進めている。ニュースに毎月コロナ情報を掲載し、科学的知見に基づいた対策を勧めた。

2. 地球温暖化防止(気候危機)

2020年の気候は、年平均気温が高くなり、全国的に暖冬、7月は東西日本で豪雨だった。

2020/10 菅首相が2050年までにゼロカーボン(温室効果ガス排出ゼロ)を表明'20/11国会で気候非常事態宣言決議

'21/2藤沢市気候非常事態宣言発出

'21/4菅首相 2030年までに46%減(2013年比)表明

藤沢市は環境基本計画、温暖化対策実行計画見直し(2022年度~2030年度)。地球温暖化対策研究会設置(企業と連携)短期(30年)中期(40年)長期(50年)削減目標設定 パブコメ10月



藤沢エコネットは、2020年8月に発足した「気候危機アクション藤沢」の発足を準備し、事務局メンバーに加わり、活動を支えている。今年度の最重点活動であった。

3. バイオ問題

武田問題対策連絡会は、湘南アイパークの遺伝子組み換え実験の安全操業を求め、見守りを続けている。

2020年9月武田薬品工業(株)は湘南アイパークの土地建物全てを三井住友信託銀行に売却した。運営は従来通り武田薬品工業がおこなうという。12月、藤沢市は環境保全協定を改訂し、武田薬品工業、三井住友信託銀行と結んだ。連絡会は藤沢市と話し合いを数回おこない、変わる情勢の説明、質問をおこなった。

4. 原子力発電所問題

2015年に九州電力川内原発が再稼働、現在9基が稼働。廃炉決定は21基。原発ゼロ法案が上程され1日も早い原発ゼロ政策を実現する必要がある。

東日本大震災福島第1原発事故から10年、避難者はピーク時に約16万5千人だったが、現在も福島県内外に約3万7千人。福島の子どもの甲状腺がんは275名、放射能の影響を避ける保養活動が求められる。

5. 戦争は環境破壊の最たるもの。2021年1月、核兵器禁止条約が発効した。日本政府は批准していない。1日も早い批准を求めたい。

6. 藤沢エコネットニュースが2019年5月に300号を迎え創刊号からの合本作業を行った。業者に依頼。

活動 (1) 脱原発の活動

◆放射能測定

毎月身近な公園、公共施設などの空間放射線量を測定しニュースに掲載。藤沢市役所分庁舎前は定点。

◆保養活動

福島の子どもたちとともに・湘南の会は福島原発事故10年交流プロジェクトを企画し、文集づくり、健康検査への交通費補助を行っている。国への支援要請も。

(2) 地球温暖化防止活動

◆2020年7月24日 気候危機アクション準備会

8月発足学習会開催。9/21水谷広 10/25吉田明子氏を講師に。

◆11月13日 市長に「地球温暖化ガスの排出実質ゼロの表明を求める陳情」を24団体で提出。

◆11月24日 藤沢市議会へ気候危機アクション藤沢が署名940筆付陳情 全会一致で了承された。

◆2021年2月 鈴木市長が気候非常事態宣言を発出

◆2月3月~4月 「あと4年、未来を守れるのは今」キャンペーン署名264筆紙署名を提出、ネット署名も。最終的には全国で約27万5千筆あつまった。(6/10政府に提出)

(3) 大気保全活動

◆藤沢の空気を考える会で6月と12月にNO2簡易測定調査をした。コロナ禍で6月50本12月60本。6月平均 0.066 12月平均 0.069ppm (環境基準 0.04~0.06ppm 以下)コロナ禍で2020年度は市はぜん息統計をしていないと説明。

(4) 環境影響問題

◆武田問題対策連絡会の活動に協力

- ・5月 3者連絡会議(市・武田・住民)に質問状を提出
- ・11/30 ニュース 27号発行配布 遺伝子組み換え水漏えい事故9年・湘南パーク門前宣伝行動 7人
- ・12/7 藤沢市役所前宣伝行動 160部 6人

(5) 開発問題その他

村岡新駅建設に県が30%、JRが15%、藤沢市鎌倉市が27.5%ずつ拠出予定。駅舎のみで約150億円、周辺開発費を入れ400億円?にもなる。2021年2月にJR、県、藤沢市、鎌倉市4者で合意、2032年完成予定。2021年度に都市計画決定し、予算審議予定。防災・環境の視点から都市化ではなく遊水池にするのが望ましい。

(6) 環境情報交換活動

- ◆'20/12/14~18ふじさわ環境パネル展(市主催) 企画実行委員として準備。気候危機/大気汚染/武田問題 ◆ニュース 2020.5(312号)~2021.4(323号)。ニュース合評をおこない、巻頭言委員会設置をきめた。◆HPは、ニュース前月号までを掲載。
- ◆WEB会員にニュース毎月カラー写真入りで送付。

感染し約374万8千人の死者(2021/6/9現在)が出た。日本では、約76万8600人感染、約1万3900人が死亡。藤沢市はHPによると2685人感染、33人死亡。ワクチン接種が2021年2月から医療従事者、高齢者の順で始まったがなかなか進んでいない。

市民活動が制限されているが、会場とZOOMでつないだオンライン講演会を開き、より多くの人たちとの連携を進める。引き続きコロナ問題をニュースに取り上げる。

今年度も温暖化防止活動が、環境の中心的課題。人類の未来に関わり、一刻も猶予できない。2050年温室効果ガス排出ゼロ、更に2030年石炭・原発ゼロ、温室効果ガス排出50%削減に向け、市の環境基本計画、温暖化対策実行計画の見直し作業に提案・要望する。

戦争は最大の環境破壊、人権破壊。平和安全法制(戦争法)が2015年に成立後、政権は憲法を改正し、自衛隊を書き込もうとしている。改憲に伴う国民投票法が成立。2020年1月、核兵器禁止条約が発効。核抑止力は時代遅れ。憲法を守り核兵器禁止条約批准を求める。

原発は現在9基が稼働中。政府は原発をベースロード電源として20%使用しようとしている。再稼働を止め40年を経た老朽原発の廃炉を要求する。

プラスチックごみが魚の内臓に発見されるなどプラごみやマイクロプラスチックが世界の海を汚している。プラスチックフリー生活を追求する。

- ・例会・事務局会議 毎月1回第1土曜
- ・ニュース発行 毎月1回印刷発送 WEB会員にカラー配信
- ・ホームページ更新 ニュース前月号までを掲載 情報発信
- ・環境講座開催 夏:「温室効果ガス排出ゼロへの道・パワーシフト」学習会 秋:自然観察 プラごみ調査 新エネルギー
- ・ふじさわ環境フェア参加—企画実行委員会。展示参加。
- ・共通する課題での活動 ○地球温暖化防止活動○脱原発活動/福島子ども保養活動 ○平和問題:核兵器禁止条約推進 ○開発問題 ○大気問題 ○環境影響問題 ○ごみ問題 ○その他 以上

藤沢エコネット 2020年度 決算書			
収入の部			単位:円
科目	決算	備考	21年度予算
繰り越し	25,826		35,850
会費	164,000	74口	140,000
寄付収入	27,000	寄付	29,150
事業収入			25,000
雑入	0		
合計	216,826		230,000
支出の部			
科目	決算	備考	21年度予算
講師謝礼	0		30,000
会場費	6,900	会議室等	6,000
印刷費	21,470	印刷 用紙	33,000
通信費	142,857	メール便	145,000
消耗品	9,749	封筒 ラベル	14,000
雑費	0		2,000
次期繰越	35,850		
合計	216,826		230,000

村岡新駅建設問題について

今、JR東日本と、藤沢市、鎌倉市、神奈川県は、村岡に新駅を設置し、周辺の大規模開発を進めようとしています。元々、村岡新駅問題は、旧国鉄が1985年に湘南貨物駅を廃止し、藤沢市が跡地を約42億円で購入した頃より起こりましたが、2018年、黒岩知事がヘルスイノベーションパークに村岡・深沢地域指定してから加速されてきたものです。総額400億円にも上る新駅構想について、いくつかの問題点を取り上げてみました。 次ページへ

2021年度活動計画 (2021.5~2022.4)

新型コロナウイルス感染症は、昨年第1,2波、今年第3波、第4波に見舞われている。世界で約1億7400万人が

① 多額の税金で過密な市街地つくるのは止めるべき

駅舎だけで150億円にのぼる建設費を、県が30%、藤沢市・鎌倉市がそれぞれ27.5%、JRが15%負担することとなっています。これに周辺開発費を加え約400億円に上る費用をかけて対費用効果が上がるとは思いませんか。現在新駅の周辺は、藤沢市が購入した旧貨物線駅の跡地と旧国鉄の大船工場の跡地と農地と柏尾川です。一体、65800人とする乗降客は何処から来るのでしょうか。結局、大規模な市街地を建設し会社や商業施設、マンションなどを建設し人を呼び寄せるしか手はありません。東海道沿線には、大船もあり藤沢、辻堂もあります。これ以上大金をかけて市街地を開発する必要は全くないと言わなければなりません。今、コロナ禍や地球温暖化防止で過密な都市造りが問題になっている時に、時代逆行の都市開発はやめるべきです。

② 新駅より村岡地域は洪水・災害対策の遊水池公園に

村岡地域は、昔から柏尾川の洪水や周辺の浸水の集まる湿地帯でした。今でも、藤沢市のハザードマップを見ると、柏尾川や柏尾川の合流する境川下流域は大雨が降れば浸水する危険地帯と表示されています。昨今の異常気象で、全国各地で、防災対策が厳しく求められるようになりました。現在、柏尾川には洪水対策の遊水池は、どこにも見当たりません。唯一適地と思われるのは村岡地区周辺です。新駅よりも藤沢市の自然を守り、災害から柏尾川、境川流域の人々の暮らしを守るためにも、遊水池公園の建設こそ求められるべきではないでしょうか。

③ 新駅建設で東海道線の輸送力、安全運転に問題はなにか

村岡新駅は4.6kmの藤沢駅と大船駅の間地点に駅を造ろうというのですが、こんな短い区間に1駅作れば、乗降客が乗り降りする停車時間、電車の始動時間、電車の留まる終動時間を計算すると従来よりも1~2分余計に時間がかかることが予測されます。こうしたロス時間は、藤沢駅以西の乗降客の負担となり、東京駅まで余計時間がかかることとなります。こうした輸送時間の増加をどのように考えるか、また、藤沢駅から新駅までの区間はカーブ区間となっており西宮駅事故のような時間に遅れまいと急ブレーキをかけ事故を起こすようなことも起こりかねません。JRに説明を求める必要があると思われます。(小林麻須男)

ECONET INFORMATION

▲平和展 作品募集

8月19日(木)~25日(水)開催の平和展の作品対象 / 平和をテーマにした写真・絵手紙・イラスト・

五行歌・川柳など

7月30日(金)まで郵送または持参

主催：人権男女共同平和国際課

☎25-1111 内線2134



▲藤沢市地球温暖化対策地域協議会 会員募集

地域での温暖化対策の普及啓発など

1口1000円

環境総務課まで ☎25-1111 内線3311

▲環境審議会傍聴を

7月13日(火)10:00-

市役所8階会議室

▲福島原発神奈川訴訟(第7回控訴審)

意見陳述(原告と弁護士) 裁判後報告集会

7月16日(金)13:00 集合

場所 東京高等裁判所(霞が関)

主催 福島原発かながわ訴訟を支援する会

▲藤沢エコネットから

◆会費振込用紙を同封しました

納入よろしくお願ひいたします

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

◆事務局会議7月3日(土)10:00~

六会公民館



《編集後記》7月3日、海開きと片瀬西浜・鵜沼海水浴場ブルーフラッグ(国際環境認証)取得記念セレモニーが行われる。海岸がとてもきれいになったと思ったらビーチクリーンが定期的にしっかり行われている。海水も、透明になると良いのだが・・・7/25から8/4までオリンピックセーリングが開催される。一番暑い時期で熱中症、その上コロナ感染が心配。小中学生が動員されているが、無観客が望ましい。(A)

放射能測定値(市民計測)

(HORIBA Radi) 単位(μSv/h) 地上50cm

6/30 曇 辻堂神台公園 0.042

6/30 曇 大庭親水公園 0.027

7/1 雨 市役所分庁舎前 0.078

7/1 雨 藤沢市役所本庁舎南側 0.067